

◎住所:北九州市小倉北区中島2-1-1 ◎設立:1917年(大正6年)5月15日 ◎資本金:355億7,900万円 ◎HP:http://www.toto.co.jp/  
 ◎TEL:093-951-2052 ◎事業所:福岡(本社) 支社:東京、大阪、名古屋、九州、北海道など ◎正社員数:6,783名(単独/2015年3月末現在)



## 最先端経営で未来へ向かう老舗企業

2017年に創業100年を迎えるTOTOは、水回り住宅総合機器メーカーとして国内シェアはNo.1である。広く社会や地球環境にとって有益な存在であり続けることを目指して企業活動を推進していく中で、多様な働き方への理解とワーク・ライフ・バランスの促進を積極的に行っている。特に男性の育児休業や、育児参画のための有給休暇取得については、社内ダイバーシティサイトにおいて、関連制度やロールモデルの紹介を行う等、積極的な休暇取得と、意識の浸透に努めている。

採用実績データ	2013	2014	2015
過去3年新卒採用実績(男性)	147名	188名	209名
過去3年新卒採用実績(女性)	58名	59名	70名

中途	17年 採用窓口 開設中	年間休日 123日	残業時間 20.3時間 (月平均)	初任給 21.5万	平均年齢 男性)43.9歳 女性)40.2歳	平均 勤続年数 男性)19.0年 女性)13.6年
----	--------------------	--------------	-------------------------	--------------	------------------------------	------------------------------------

## ●●● 私たち宣言内容 ●●●

- 最低、週1回の「ノー残業デー」の浸透を図ります。
- 社内イントラネットへの掲載、管理職研修の実施、育児復職者への情報提供により、育児休業制度の更なる周知、取得の促進に努めます。

## TOTOからのメッセージ

当社は、社員のワーク・ライフ・バランスを実現するため、2015年6月に「パパママ休暇制度」を設立しました。これは、小学校6学年までの子供を持つ社員に対し、暦日5日間以上の有給休暇の連続休暇取得を奨励する制度です。目的は、収入の減少を理由に育児休業取得をためらう社員に有給休暇を使えるよう配慮するためであったり、育児休業期間終了後に復帰した社員や、配偶者が育児休業取得中の男性社員に対して、積極的な家事・育児参画を促し、子育てを後押しするためです。この他にも1時間単位で取得できる時間有給休暇制度を導入し、社員の休暇取得を促したり、社内イントラネットの育児に関する情報コンテンツを拡充するなど、社員へ制度が浸透、利用につながるよう工夫しています。

また、男性が家事や育児を楽しめるよう、「男の料理教室」というイベントも開催しています。これは、男性社員に「調理から食事・後片付け」までを体験してもらうもので、「料理の楽しさを知りながら、家事・育児への興味が増す」と、大人気のイベントです。

これらの取組が評価されて『第6回ワーク・ライフ・バランス大賞』において優秀賞を受賞。2013年に厚生労働省より「子育てサポート企業」に認定され「くるみんマーク」を取得しました。

## 休暇取得促進と意識の醸成に努めています

当社では、多様な働き方への理解と、ワーク・ライフ・バランス実現の促進、働く女性を支えるため、男性の意識啓発を目的とした、男性社員の家事・育児参画を推進しています。特に、男性の育児休業や、育児参画のための有給休暇取得については、社内ダイバーシティサイトにおいて、関連制度やロールモデルの紹介を行うなど、積極的な休暇取得と意識の醸成を進めています。



ダイバーシティ  
推進グループ  
菊竹 倫子さん

## 育児・家事を積極的に手伝います



男性社員  
Aさん

今回、妻が育児休業を終えて職場復帰するタイミングで「パパママ休暇」を取得しました。職場復帰して間もない大切な時期、妻が少しでも仕事に集中できるようにと思ったからです。

予防接種のために病院へ連れて行ったり、動物園のような人の多い所へ、初めて子供と二人きりで出掛け、食事やオムツ替えなど、子連れでの外出の大変さを身をもって体験しました。今回の経験によって、できるようになった家事も増えたと思います。また、これまで当たり前のように妻に任せていた送り迎えや寝かしつけなどがいかに大変な仕事であるかを感じました。これからは積極的に妻と育児・家事を分担したいと思います。